

第14回公益社団法人 日本コンクリート工学会四国支部総会（報告会） 議事録

日時：平成30年4月17日（火）15:00～16:20

場所：ホテル パールガーデン 1F「玉藻の間」（香川県高松市福岡町2-2-1）

出席者：45名

1. 開会

松島学支部長から、開会の挨拶がなされた。

2. 議長の選出

松島学支部長が議長に選出された。

3. 議事録記録者および議事録署名人の選出

橋本幹事が議事録記録者に、中川執行委員および古田幹事が議事録署名人に選出された。

4. 議事

（1）平成29年度支部事業報告および収支決算

- ・総会資料に基づき、平成29年度に実施した事業報告と平成29年度収支決算の報告がなされた。
- ・堀井検査役から、平成29年度の四国支部の事業実施状況および収支決算書等について、適正に実施および執行されていることの検査報告がなされた。

（2）平成30年度支部事業計画及び収支予算

①平成30年度の主な事業計画が報告された。

- ・研究委員会活動：「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」（常設）（委員長：松島学（香川大学教授））、「四国におけるインフラ維持管理新技術研究委員会」（継続）（委員長：全邦釘（愛媛大学准教授））、「四国の生コン技術力活性化委員会【第4期】」（新設）（委員長：島弘（高知工科大学教授））、「コンクリートの品質向上を目指したCUS利用普及のための技術研究委員会」（新設）（委員長：橋本親典（徳島大学教授））、「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」（新設）（委員長：林和彦（香川高専准教授））
- ・特別講演会：「確率的思考と戦略：火山噴石や竜巻飛来物に対するシェルター設計へ向けて」（別府万寿博（防衛大学校システム工学群建設環境工学科教授））
- ・その他、講演会・講習会等は総会資料の通り。
- ・現場見学会：「高知南国道」日時は未定、ただし、10月～11月の予定。

②平成30年度支部収支予算案が報告された。

（3）支部執行部の改選

- ・総会資料に基づき、平成30年度支部執行部および検査役について報告があった。

5. 四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会活動報告

（1）曾根徳治教諭（徳島県立徳島科学技術高等学校環境土木コース）より、平成29年度コンクリート教育支援に対する活動「炭コンクリートの特性調査＜調湿機能について＞」の報告がなされた。

（2）尾寄秀典教諭（香川県立多度津高校土木科）より、「第11回コンクリート甲子園」の活動報告がなされた。

6. 早川副会長（JCI 本部）の挨拶及び講評

総会の締めとして、日本コンクリート工学会副会長の早川氏より挨拶と講評を賜った。講評の要点を記す。

「活発な活動に対して敬意を表します。関東支部と比較して生コン関係者の貢献が大きいことに感心

しました。個人的に建設会社勤務のときに高強度コンクリートコンテストに関わっていただき、経費の関係で中止になりました。是非、コンクリート甲子園は今後も続けていただたい。」

(議事録記録者：橋本親典)

以上の決議を明確にするため、議事録記録人および議事録署名人は、これに署名・捺印をする。

公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部
第14回総会（報告会）（平成30年4月17日開催）

議事録記録人 橋本親典 

議事録署名人 古田満広 

議事録署名人 中川裕之 